

助産師外来の紹介

助産師外来は、病棟助産師により医師との役割分担・連携のもと運営されています。
妊娠から産褥期まで、トータルなケアを提供しています。



★担当助産師について

助産師歴3年以上の経験を原則とし、510病棟の助産師1名が交替制で行っています。



★助産師外来の実際

- ・妊婦1名30分の予約枠で、1日最大9名の妊婦を担当しています
- ・担当週数は、8週初期指導 20・28・32・36・38週を担当し、医師と交互に行なっています。
- ・内容は、妊婦健康診査・胎児超音波検査・妊娠各期指導20週（中期）36週（後期）を行なっています。

- 妊婦さんとのコミュニケーションが良好になり、お産の時は顔見知りの助産師に合わせて安心すると産婦さんから聞かれます。
- 助産師の専門性の発揮の場が拡大したことにより、責任感を感じつつ、やりがい感も向上しています。